

# 働き方改革・業務改善セミナー

## ～従業員VS労基署VS政府にどう対応するのか？～

2017年9月20日(水)  
10:00～16:45 (受付9:30～)  
JA AZM本館 中研修室  
宮崎市霧島1丁目1番地1

第①部 10:00～11:50  
**政府の目指す生産性UPと助成金！**  
～長時間労働削減・非正規従業員対策～

政府は、『働き方改革』を強力に推し進めています。この中には、①長時間労働削減 ②労働生産性アップ ③同一労働同一賃金 ④評価・処遇の見える化という4つのポイントがあります。

政府は、4つのポイントに取り組む企業には、返済不要な『助成金』で報いてくれます。上手にこの助成金を活用すると、貴社の経営資源が良質化し、骨太の企業に変化します。さらに、“助成金をもらい易い環境づくり”と貴社のキャッシュフロー増加に有効なテクニック・ツールもお伝えします。

第②部 13:00～14:20  
**働き方改革実現と労働環境整備のススメ**  
～今すぐ確認すべき労基署監督のポイント～

5月に厚生労働省が送検企業をホームページ上に公表したことは、記憶に新しいですね。送検されるブラック企業認定されると、営業活動や採用活動に大きな支障が出てきます。

最近では、労基署が前触れなく企業に訪問する臨検監督が増加し、定期監督(調査)のために労基署へ訪問する際の所要時間も、90～120分と長めの設定に変化しています。

万が一、法違反があれば、些細なものでも指摘されます。実際に、どのような点を確認され、指摘後にどうなるのか？具体例を挙げて、それらの対応をわかり易く解説します。

社長、世の中の基準は大きく変わっていますよ！

第③部 14:40～16:45  
**『働き方改革』『業務効率化』実例10連発！**  
すぐに導入できるスゴ技、ツール大公開！

『働き方改革』に取り組んでいる企業の実態や『業務効率化』を実現させた技術、ツールを大公開します。

ほんのちょっとした工夫で大幅な時間短縮を実現、目からウロコの考え方など、生産性アップのヒントがたくさん潜んでいます。

当日の休憩時間には、共催企業のデモブースで、見て、触れて、それらの実力を体感してください。

Office SUGIYAMA グループ代表。1967年生まれ。愛知県出身。成蹊大学卒業後、生保に入社するも、バブル崩壊により倒産し、自営の道へ進む。クライアントの利益に貢献する“助成金をもらい易い環境づくり”が得意。1000件以上の助成金受給支援実績がある。採用・教育、メンタルヘルス対策などの各種ツールを取り揃え、クライアントの不安や不満足を緩和させている。近年は、人事評価制度、選択制401Kなどの社内制度コンサルや採用コンサル案件が急増している。共著「大競争時代を生き抜くための介護施設の労務管理」(日本法令)、「ここで差がつく！次代をリードする人材を獲得するための採用戦略」(日本医療企画)、「従業員を採用するとき読む本」(あさ出版)



杉山晃浩

各セミナー先着45名様限定！ お申込み FAX : 0985-36-1419

セミナー選択	<input type="checkbox"/> 第1部 10:00～ 政府の目指す生産性UPと助成金 <input type="checkbox"/> 第2部 13:00～ 働き方改革と労働環境整備のススメ <input type="checkbox"/> 第3部 14:45～ 『働き方改革』『業務効率化』実例10連発！すぐに導入できるスゴ技、ツール大公開！		
貴社名	ふりがな		
ご住所	〒		
お名前	ふりがな	お役職	
業種		従業員数	人
TEL		FAX	
メール(必須)			

【個人情報の取り扱いについて】本セミナーは合資会社オフィススギヤマと共催企業により運営されており、個人情報は、弊社と共催企業で管理されます。弊社及び共催企業は、ご記入いただいたお客様の個人情報を次の目的のみ使用いたします。1. 本セミナー及び今後のセミナー開催に関するご連絡・ご案内にのみ利用いたします。2. 個人情報を特定できない形式の統計資料として利用いたします。「個人情報保護方針」につきましては、弊社ホームページをご覧ください。http://office-sugiyama.jp

【主催・お問合せ先】 合資会社 オフィススギヤマ 宮崎市佐土原町下田島20034番地 TEL:0985-36-1418 (担当: 木村・田口)

【共催】 Money Forward DIGI JAPAN kintone 宮崎電子機器 D-rect

こちらのQRコードからもお申込み出来ます。